

消費税納税管理人解任届出書

(収受印)

令和 年 月 日 税務署長殿	届 出 者	(フリガナ) 納税地	(年 月 日) (電話番号 ー ー)			
		(フリガナ) 氏名又は 名称及び 代表者氏名				
	個人番号 又は 法人番号	↓ 個人番号の記載に当たっては、左端を空欄とし、ここから記載してください。				
	下記のとおり、平成 年 月 日に届出した納税管理人を解任したので、届出します。					
解任した納税管理人	(フリガナ) 住所又は居所 (法人の場合) 本店又は主たる 事務所の所在地	(年 月 日) (電話番号 ー ー)				
	(フリガナ) 氏名又は 名称及び 代表者氏名					
納 税 地	現在の納税地					
	選任していた ときの納税地					
納税管理人を 解任した理由						
参 考 事 項						
税 理 士 署 名		(電話番号 ー ー)				

※ 税 務 署 処 理 欄	整理番号		部門番号				
	届出年月日		年 月 日	入力処理	年 月 日	台帳整理	年 月 日
	番号 確認	身元 確認	<input type="checkbox"/> 済 <input type="checkbox"/> 未済	確認 書類	個人番号カード／通知カード・運転免許証 その他 ()		

- 注意
1. この届出書は、さきに選任していた納税管理人を解任した場合に提出するものです。
 2. この届出書は、次により記載し次の税務署長に提出してください。「納税地」欄は、納税地が納税管理人を選任していたときの納税地と同一のときは、「現在の納税地」欄にその納税地を書いてその納税地の所轄税務署長に提出します。また、納税地が納税管理人を選任していたときの納税地と異なるときは、「選任していたときの納税地」欄及び「現在の納税地」欄にそれぞれの納税地を書いてそれぞれの納税地の所轄税務署長に提出します。この場合、「消費税異動届出書(第11号様式)」を提出する必要はありません。
なお、元号は該当する箇所に○を付します。
 3. 個人事業者の方がこの届出書の控えを保管する場合には、その控えには個人番号を記載しないなど、個人番号の取扱いには十分にご注意ください。
 4. 税務署処理欄は、記載しないでください。